

— 6月・7月の《夏季要求活動》から8月《人事院勧告》へ —

◎人員確保・労働時間管理すすめ「健康で働ける職場」づくりを!

◎5年連続の公務員給与改善を! 定年延長に「職場の声」反映を!



第497号

発行所
自治労連愛媛県本部
松山市三番町5丁-110-3
電話(089)931-7312
FAX(089)931-1699
jeldime@orange.ocn.ne.jp
発行人 高尾 九幸
編集人 石真 伸

(社団法人愛媛県労働組合連合会)
の機関紙として発行

日 程

- 【6月】
- 15 宇和島病院労組定期大会
- 内子社協労組定期大会
- 16 現業評幹事会
- 22 みどり苑労組定期大会
- 23 県本部拡大執行委員会
非正規公共評幹事会
青年部定期大会(大洲)
- 四国ブロック青年部ド
キジャム(大洲~24)
- 四国ブロック現業評夏
交流集会(高知)
- 24 国民平和大行進
(香川県一四国中央市)
- 27 久万高原町職定期大会
- 30 保健師部会幹事会
- 【7月】
- 6 伊予市職定期大会
- 7 自治体にはたらく女性の
全国交流集会(岩手~8)
- 8 国民平和大行進
(愛南町一高知県)
- 15 女性部幹事会
- 21 県本部定期大会
10:00~ウエルビア伊予
- 25 周桑病院労組定期大会
- 26 西条市職定期大会



大洲市 県本部は5月29・30日、『県本部夏季統一要求書』を提出し各自治体人事担当者へ要請を行いました。(抜粋要約・文責県本部)

『A市』勤務時間管理は引き続き具体化を検討していく。会計年度任用職員制度の『業務調査要』は5月末期限で県に提出する。『組合』労働時間の客観的把握の前進を。

『B市』昨年度から採用試験の受験年齢緩和など実施。初任給改善について他市人事担当と意見交換した。『組合』疾病治療を受けながら勤務する職員の負担軽減や必要な人員配置の検討を特に要求する。『C市』『組合』育児休業代替の正規配置は今年度11人配置を評価さらに20人をめざしてほしい。『D市』定年延長は国の動きを注視する。『E市』対象職場の『36協定』を締結した。会計年度任用職員制度は昨年度に実態把握を終え「職の見直し・必要な配置」を検討。『組合』『36協定』の内容について『労使協議』を申し入れる。



5月25日、南予総支部「単組代表者会議」で、当面のとりくみとして四国ブロック青年部の「よさこいプロジェクト」で◎力石県本部青年部長を中心に県内単組へ参加者オルグを計画、◎財政活動で『よさこいうちわ』を作成しワンコインカンパのとりくみが報告され役員から「みんなで『うちわ』をもって写真を」と提案があり記念撮影。すると「カンパが目的だからこの『うちわ』を返



すわけにいかないなあ」と全員がワンコインカンパに協力しました。

5月31日、久万高原町職でよさこいプロジェクトの説明会を行い、力石県本部青年部長が参加をよびかけました。

統一要求書提出・単組要求書提出し、団体交渉を! 職場で見える要求活動を!

『F市』労働時間は組合とも協議し健康管理の面で超勤を減らしたい。組合からも残業調査結果の資料提供されている。

『G市』4月に初任給改善、在職者調整実施した。会計年度任用職員制度は来年度6月議会でも条例化をめざす。『H市』積極的に新規採用をすすめ、この2年は内定辞退者はない。『I市』人材確保はどの自治体も苦労。町村会でも人材確保・試験の工夫について情報交換している。社会人枠や技術職の受験年齢引き上げも行う予定。会計年度職員は採用方法など「自治体に任せる」というが、一定の水準が示されないと困難。財源問題もネットワークに。『J市』時間管理は今年度からタイムカード導入。非正規新制度へ県内自治体で足並みそろえなければ取りあいが心配。『K病院』職員採用は応募少ない。若い人に来てほしい気持ちもある。『L市』人材確保はきびしい現状。中級試験も導入し、技師の社会人枠を設けた。職員を減らすと個々の業務が増える。今年度の業務が増える。今

《自治労連四国ブロック青年部》
よさこいプロジェクト
とき 2018年8月10~11日(金土)
ところ 高知市内の演舞場

◎6/23~24
青年部ドキジャム(大洲)
で四国合同練習

・8/10バス乗り合わせて高知へ。
・参加費2万円+宿泊5千円、他諸費で全体3万円程度
・8/10~11の2日間よさこい祭り本番。12日に帰路に。
・宿泊は高知市の周辺自治体で民泊。
・8/12は観光・交流オプションを検討中。

◎経費軽減へ、地方車一口広告、うちわ・Tシャツ販売などご協力を。
◎詳しくは単組(青年部)まで。
◎参加申し込みはお早めに



《四国保育合研集会在新居浜》

5月26・27日、新居浜市で「第20回四国保育団体合同研究集会」(主催は同実行委員会)が開催され、四国4県から2日間のべ600人、うち県本部から11単組126人が参加。■1日目「全体会」はオープニングの『よさこい踊り』と『お手玉演技』でスタート。新田保・朝日保・新居浜の保育士も参加し迫力あるパフォーマンス。基調報告では「情勢や子ども・保護者をめぐる状況」や「これからの運動の課題」などを合田起草委員が報告。新田保・朝日保の参加者が基調報告に即した「寸劇」を披露し、新居浜・今治・津島の保育士も出演。記念講演では中西新太郎先生(関東学院大学)が「保育の現状とあるべき姿」「保育・子育て」「子どもとともに生きる」などわかりやすく話されました。恒例の交流会では各県の保育士の普段見られない姿が披露され、盛り上がりました。■2日目は「10の分科会」に分かれ、四国中央・朝日保・新田保・西条・今治の参加者が提案・司会・記録・運営を担い、それぞれの「保育実践」を熱心に語りあい交流。閉会集会では、津島の兵頭さんが「集会アピール」を読み上げ、次回「2020年青川開催」を確認し閉会しました。

■山本万喜雄実行委員長(愛媛大学名誉教授)を中心に、岩崎事務局長(朝日保)が実行委員会をまとめ、若手もベテラン保育士も、集会成功へ向けた「みんなの生き生きとした意気込み」が伝わった2日間でした。また、組合役員・書記・保育士さんなど多数協力してくれました。

守ろう! 子どもたちが豊かに育つ『平和な未来』を

【宇和島病】 会計年度職員制度学習会 『労使交渉』で意見反映を



市立宇和島病院労組は5月2日、2回目の「会計年度任用職員学習会」を病院内で開催し16人が参加。講師の高尾真本部長が「制度の内容」と「1月（1回目学習会）以降の動きや職場の声」を中心にパワポで説明し、「再度任用時の『試験実施』の不安がどの職場でも出されているが、職場実態に見合った制度にするためにも、職員の不安を要求に変えて交渉で解決することが求められる」と強調。質疑では参加者から「賃金に関する質問」が多く出され、最後に「制度設計に向けての労働者側の意見反映できるのは『労使交渉が唯一の窓口』。労働組合に加入し、組合員として『制度要求』を」と組合加入をよびかけました。

【内子】 新採組合説明会&青年部歓迎会 に参加した新採7人全員組合加入

内子町職は5月11日、青年部主催の「新採職員組合説明会&歓迎会」を開催し、新採職員と職場先輩組合員あわせて25人が参加しました。町職の山中副委員長が「組合の役割と意義」および「自治労連共済」について説明し「みなさんに組合に入ってほしい」と訴えま



【西元】 楽しい活動振り返り、明るく 仲間・職場づくりを



西元市職労は5月16日「女性部定期大会」を開催し33人が参加。最初に和気委員長が激励あいさつ。続いて兵頭部長が「みなさんの協力で楽しい活動を展開できた」とあいさつし、「歓迎交流会」「砥部焼絵付け体験と道後ランチビュッフェ」「メンタルヘルス学習会」など1年間の活動を報告

【西条】 保育士確保・年度職員制度設計 職場を良くするため、声をあげよう

西条市職労は5月17日「保育部総会&新採歓迎会」を開催し52人が参加。0人参加など報告。今後の活動では①正規保育士や給食調理員の確保めざす、②会計年度職員の要求活動、③四国合研等への参加など確認。総会後「新採歓迎会」で新採4人が自己紹介し、楽しい幼稚園から120人参加、時間を過ぎました。



【伊予】 声をあげないと良くならない 年度職員制度学習し交渉参加を



伊予市職労は5月18日「現業評定期大会」を開催し27人が参加。はじめに、堀川県本部書記次長を講師に「会計年度任用職員制度」をパワポで学習。杉之内会長が「会計年度職員制度は声をあげないと良くならない。会計年度職員の労働条件について夏季要求に入れた

【新居浜地域】 初企画「共済初級研修会」開催 更新手続き・満期継続など再確認



5月11日、県本部初企画として新居浜地域で「自治労連共済初級研修会」を開催し4単組9人が参加。「自治労連共済」とは「共済の種目」など概要を説明し、「共済のサイクルの違い」「給付事由発生後の注意点」や「帳票」「満期継続」など詳細も説明。「20

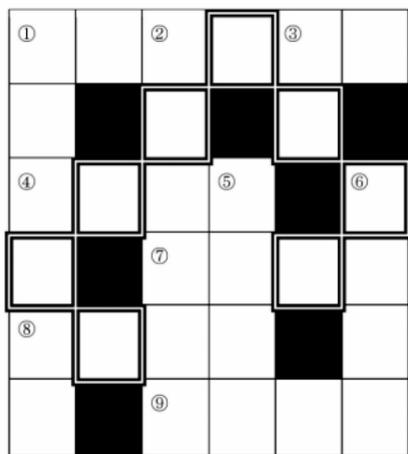
マス目を埋め、二重枠の8文字で、愛媛ゆかりの俳人（の本色）にして下さい。

【ヨコのカギ】

- ① ○○○○○○⇔当日券
- ④ 迫害を避けるために自国から外国へ逃れること
- ⑦ 地震に耐えられること。○○○○構造
- ⑧ 高知県四万十町の東部を占める地名
- ⑨ 仲間はずれ。○○○○扱い

【タテのカギ】

- ① ♪○○○○○○があったとき 高いお山に～
- ② 鶴や鷹が獲物を求める目つきから。○○○○目を探す
- ③ よく言えば節約・儉約家。悪く言えば○○
- ⑤ 弁解。弁明。遅刻の○○○○
- ⑥ ♪○○○○めがねは水いろめがね



出題者 堀川孝行

おたより ありがとう

黄色の花言葉は「堅貞」。バラの他にもひまわりやガーベラ、スカシユリなどいろいろです。プレゼントあるだけでうれしいです。

（宇和島・竹田）

4月から娘と一緒にピアノを習い始めました。先生がいると気分が若返り新鮮。娘に負けないよう、2人で励まします！

（西予・金繁）

先日地元マラソン大会にボランティアスタッフとして参加。走路員でした。4・13の誤りでした。

いつもお世話になりっぱなしの母に花を贈ったらすごく喜んでもらえました。気持ちの形であらわすことも大事なな...と思いました。

（伊予・家藤）

5月は母の日、6月は父の日があります。母の日はカーネーション、父の日はバラを贈るのが一般的です。でも気を付けて！カーネーションの

495号のバズルの答えは「コウブシヨカイザン」（公文書改ざん）でした。正解は13通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを差し上げます。（敬称略）

越智 紀幸（公治一般）
吉川 匡希（大洲病院）
家藤 妙子（伊予）
金繁 芽瑠（西予）
竹田 純子（宇和島）

【応募方法】バズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

【送り先】自治労連愛媛県本部バズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2 (FAX、メールも可) 1面題字下に記載

【締切り】7月27日【発表】499号（8月号）